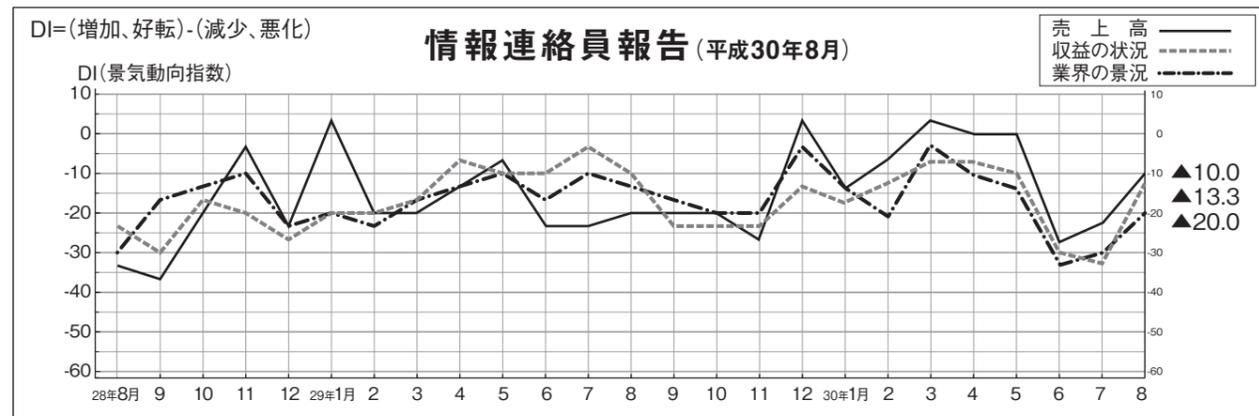


# 情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向 2018年8月(前年同月比)



業界の状況

☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☁️...やや悪化 ☁️...悪化

**食品団地**  
観光関連(お土産品等)の売上げが良かった。反面、猛暑のため、パン、弁当、お菓子等が、量販店売場で苦戦するケースがあったように思われる。その他、ガス、ガソリン類の値上がりで収益を低下させている。

**生コンクリート製造**  
前年同月比86.5%で低調である。

**酒類製造**  
減少が続く。季節的にも需要期に入るので正念場か。需要喚起に「土佐酒応援サポーター」制度を発足、会員募集中である。

**コンクリート製品**  
出荷数量は前年同月比71%。市況は、減少状況が続いている。

**テントシート**  
通常年度の環境に戻った感じがある。

**機械団地**  
売上高や収益等の指標は前年並みで、団地内の業況は概ね横ばいである。熟練者等の労働力確保や原材料のコスト高が主な経営課題に挙がっている。

**木製品素材生産**  
先月の豪雨災害後、代替地に事業展開をする等により、スギ・ヒノキ共に搬入量は5割程度増加した。価格については、前月比横ばいの状況である。

**刃物製造**  
受注に対し供給が間に合っていないのは相変わらずで、商売がしにくい状況である。中でも、不足気味の品以外の動きが良く、前年を上回る事ができ助かっている。

**製材**  
相次ぐ台風の影響で多少落ち込み気味であるが、現状維持の状態が続いている。

**船舶製造**  
受注面でやや一服感がある。操業度は受注残の消化等にて高い水準で推移している

**製紙**  
県内家庭紙メーカーは、それぞれに特化した商品を製造している為、稼働率にはそれほど変化はないが、原料資材・運賃・人件費の高騰により収益面で厳しい状況が続いている。

**珊瑚装飾品製造**  
製品会取引高は、前年同月比92%。盆時期及びよさこい祭りは観光客の少なさが目立ち、小売店の物販は大変厳しかったようだ。西日本豪雨で取引先が被害にあい、売上げが低下した店舗もあった。

**印刷**  
景況は前月と同様。県内需要は官公需、一般共に低調に推移。県外需要に関しては一部業界が好調、他は昨年並み。辛うじて前年並みを保ったと思われる。

**卸団地**  
景気回復が感じられない。運送業界は労務費アップのための価格改正により一時的に売上げを伸ばしているが、後追いで人件費が上昇しているため、利益面では改善がない。

**青果卸売**  
7月に続いて8月も台風、大雨等の異常な天候による生育不良で、市場への入荷減少が7月と同様の傾向であった。結果、野菜、果実合計では、昨対125%程度と高水準であった。

**商店街(四万十市)**  
お盆には、例年より微増と思われる観光客や帰省客で、飲食店は賑わっていた。プシュカン解禁祭や、しまんと市民祭(納涼花火)は多くの人で賑わったが、猛暑により売上が落ち込んだ業種もあったと思われる。

**生鮮魚介卸売**  
台風の影響で全般的に魚の入荷が少なかった。特にマグロは通常よりかなり少なめであった。

**旅館・ホテル**  
7月の西日本豪雨から8月末に発生した台風20号までのキャンセル被害は、過去経験がないほどのマイナス実績を伴い、期中での挽回は非常に厳しい状況である。

**各種小売(土佐市)**  
猛暑日が続いたため、夏休み中でも子供の姿もあまり見かけず、例年に比べると盛り上がり欠ける夏であったが、宇佐の港まつり、高岡の大綱まつりは、天気も良く、大勢のお客様で賑わった。

**飲食店**  
悪天候等のため数カ月間売上減少が続いたが、本月は回復。前年同月に比べるとやや落ちるが、ほぼ例年通り。野菜等の価格は高い。繁盛期のお盆期間は、例年に比べピークは高くないが良い状態が長く続いた。

**ガソリンスタンド**  
8月に入り原油価格は小幅な値下がり、元売り仕切り価格は3週連続で引き下げられたが、後半の週は原油市況が4週ぶりに反騰した。国内の平均ガソリン価格は150円台、県内の価格も変動なく推移した。

**旅行業**  
組合クーポン売上、前年同月対比64%、全旅クーポンを加味して、93%。自然災害が相次ぎ、今後の旅行シーズンも楽観できない。

**電気機械器具小売**  
8月は、全体で前年比106%、エアコンは好調で110%、白物、冷蔵庫、洗濯機、平均で前年比92%。エアコンは一部品切れした。

**一般土木建築工事**  
公共土木生コン出荷量は、前月比114.6%、前年同月比88.6%。平成30/4~8累計においては前年同月累計対比78.2%の水準。8月の公共工事請負金額は前年同月比で81.8%、前年対比累計金額では90.2%。

**中古自動車小売**  
8月は、毎年のごとく、よさこい祭りやお盆休みで売上げは今ひとつである。

**電気工事**  
組合員の施工する電力引込線関連の工事は、前年同月比180%となった。高知中央、須崎地区の伸びが要因である。

**商店街(安芸市)**  
後継者がいないことによる閉店が問題。市民納涼祭や商い甲子園等のイベントにより、一時的に来街者は増えるが、個店への集客にはあまり繋がらない。イベントに合わせた集客の工夫が必要である。

**一般貨物自動車運送**  
8月はお盆休みもあり荷動きは低調だが、組合実績はほぼ横ばいであった。燃料は値上げが一息ついたが、依然として高値が続いており組合員の経営は厳しい状態といえる。

**商店街(高知市)**  
中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比114.3%  
台数:前年比110.3%。よさこい祭り最終日は、大型外国客船の入港もあり多くの来街者で賑わいをみせた。終盤は台風20号の影響などで低調気味であった。

**タクシー**  
実働1日1車当りの前年同月比営業収入:99.1%、輸送回数:99.6%。当月の実働率は66.8%。

あなたの挑戦のそばに  
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD  
三井住友海上  
www.ms-ins.com

立ちどまらない保障。  
MS&AD  
三井住友海上  
www.ms-ins.com

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.